

悪質商法や振り込め詐欺から
高齢者を守るには

み ま も り
みんなでいつも
気にかけて
待った!!と一声
かけましょう
もう知らん顔は
いけません
隣人、地域で
輪になろう



周りの見守りや声かけによって気づく、
「悪質商法」や「振り込め詐欺」があります。
地域の高齢者や隣で暮らす親を援助し、
みんなで被害から守りましょう。
「高齢者の方も「おかしいな?」と思ったら
まず誰かに相談しましょう。」

土曜日も
相談できます

消費生活に関する苦情やご相談は
栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

お近くの消費生活相談窓口につながります
消費者ホットライン
☎0570-064-370

栃木県消費生活センター



訪問販売・電話勧誘販売などの契約解除には、
「クーリング・オフ」制度を利用しましょう!

クーリング・オフとは、訪問販売など特定の取引の場合に、一定期間内(8日、ただし例外もあり)ならば自由に契約を解除できる制度です。セールスマンなどに強引な勧誘を受け、意思の定まらないままに契約をしてしまった場合などに利用できます。

「クーリング・オフ」制度の手順

「入力の書き方の例」

- 1 契約書面を受け取った日を含めて8日以内(例外もあります)に、書面で通知します。
- 2 ハガキに書いて、両面をコピーします。コピーは大切に保管してください。
- 3 ハガキは「特定記録郵便」か「簡易書留」で送ります。
- 4 支払ったお金は、全額返金されます。商品の引き取り料金は業者負担です。

通知書

次の契約を解除します。

契約年月日 平成〇〇年〇月〇日
商品名 〇〇〇〇
契約金額 〇〇〇〇〇〇円
販売会社 株式会社×××× □□営業所
担当 〇〇〇〇△△△△

支払った代金〇〇〇〇円を返金し、
商品を引き取ってください。

平成〇〇年〇月〇日
〇〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇〇〇

クーリング・オフができる場合・期間など詳しくは消費生活センターへ

特定商取引に関する法律では、事業者が訪問販売や電話勧誘をする際、「販売目的である」と最初に告げることが義務付けられています。また、商品の価格など重要な事項を故意に告げない行為も禁止されています。

クーリング・オフ期間を過ぎていても
あきらめないで、まずは相談してください!

困ったときは、お近くの消費生活センターにご相談ください。

栃木県消費生活センター 028-625-2227 (相談専用)

受付時間：月～土曜日(祝日・年末年始は除く)
午前9時～午後5時(土曜日は電話相談のみ)

〒320-8501 宇都宮市馬場 1-1-20 (県庁本館7階南側) <5分安全安心圏内>

宇都宮市消費生活センター	028-616-1547	那須塩原市消費生活センター	0287-63-7900
足利市消費生活センター	0284-73-1211	さくら市消費生活センター	028-681-2575
栃木市消費生活センター	0282-23-8899	那須烏山市消費生活センター	0287-83-1014
佐野市消費生活センター	0283-61-1161	下野市消費生活センター	0285-44-4883
鹿沼市消費生活センター	0289-63-3313	上三川町消費生活センター	0285-56-9153
日光市消費生活センター	0288-22-4743	芳賀地区消費生活センター	0285-81-3881
小山市消費生活センター	0285-22-3711	(緑子町・茂木町・市貝町・芳賀町)	
真岡市消費生活センター	0285-84-7830	壬生町消費生活センター	0282-82-1106
大田原市消費生活センター	0287-23-6238	野木町消費生活センター	0280-23-1333
矢板市消費生活センター	0287-43-6755	那須町消費生活センター	0287-72-6937

●上記以外の町にお住まいの方は、県消費生活センターまたはお住まいの町役場にお問い合わせください。
●高根沢町にお住まいの方は、宇都宮市消費生活センターにご相談ください。


おかしいな?と思ったら、まず声かけ。みんなの「見守り」が被害を防ぎます。

トピックス

訪問買取り(押し買い)も規制対象に!

事業者が突然自宅に訪問し、強引に貴金属等を買収する「訪問買取り」は、これまでは規制の対象外であったため、解決が難しいトラブルとなっていました。

8日以内であれば自由に契約を解除(クーリング・オフ)でき、貴金属等の物品の引渡しを拒否することができますようになりました。





トピックス

強引な代引きにご注意!

注文した覚えがない健康食品に関する電話には、ご注意ください!!
~「代金引換で商品を送るといわれた」という相談が増えています~

突然知らない業者から「注文を受けた健康食品を代引きで送る」との電話。全く覚えがないと断っても、「注文を受けている」と主張し、中には「代金を支払わないと裁判を起す」と強引なケースも見受けられます。

- 身に覚えがなければさっぱりと断りましょう!
- 商品が送り届けられても受け取らない!
- 後日送った業者から連絡があった場合に備えて、送り元の名称、住所、電話番号などの情報をメモしましょう。

利殖商法

「必ずもうかる」「絶対に値上がりする」投資話は危険!

例えば... 未公開株、海外先物取引、オプション取引

へえ~ いいわねえ~

上回る予定の未公開株です。銀行に預けるよりももうかりますよ。

絶対に損はさせないと言われ、信じてしまうと次々と財産をつぎ込むことになってしまいます。


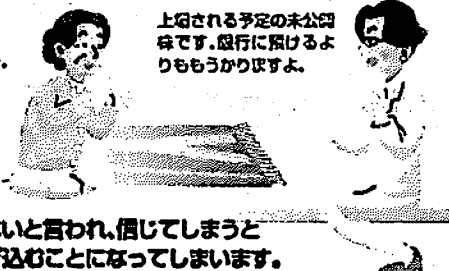
もうけ話には手を出さないで。

周りの方、ホームヘルパーの方へ

- お金に困っている様子が見られる。
- たずねても理由を話さず考え込んでいることがある。

対応方法

ダイレクトメールや請求書等の郵便物にも注意。「どうしたのですか?」「これは何かしら?」など、事業所やケアマネジャーに相談を。

次々販売

「やさしくて親切な販売員」にご注意!

例えば... 布団・寝物、浄水器、住宅リフォーム

優しく、良さそうだね。

体に良いお布団なので、良いお話を聞かせてください。カーペットの中なので安くしますよ。

手を変え品を変え次々と契約を持ちかけます。



さっぱり断る。一人で判断しないで。

周りの方、近所の方へ

- 見慣れぬ人がたびたび出入りしている。
- 新しい商品がある。
- お金に困っている様子が見られる。

対応方法

本人に被害意識がなくとも、周りの声かけで被害を防ぐことも。●「本当に必要なものですか?」とご本人に声をかけを。●「どなたですか?」など、販売員に対して声をかけを。

健康(SF)商法

「無料配布」「日用品格安チラシ」は危険!

例えば... 健康食品、羽毛布団、健康器具

今日ですよ!

無料の製品を配っています。早いもの勝ちですよ。近くの会場にもお得な商品が目白押し!!

わたしらうわ。

会場の雰囲気にもよりますが、最終的には高価の商品などを買い取ることになってしまいます。



店や会場に安易に行かないで。

周りの方、家族の方へ

- 日替わりで日用品がただでもらえると、いそいそと毎日出かけていく様子が見られる。
- 会場や店の前に高齢者が集まっている。

対応方法

日常的な会話の中で、トラブル事例を話しながら「どうしてただでもらえるの?」「何か高いものを買い取られなかった?」など。



振り込め詐欺

振り込め詐欺の相談は

振り込め詐欺の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)

例えば... 振り込め詐欺の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)

振り込め詐欺の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)

架空請求

架空請求の相談は

架空請求の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)

例えば... 架空請求の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)

架空請求の相談は、近所警察本部民相相談室 028-627-9110 最寄りの警察署(生活安全相談係)